

成功事例と失敗事例から学ぶ！

# 中小企業向けDX 実践セミナー



参加費  
無料

鳥取県は、日本最大級のスポットコンサル事業を展開する株式会社ビザスクと連携し、生産性向上や商品・サービスの付加価値向上などICTを活用した企業の経営課題解決を、専門家が伴走支援します。

このような方におすすめのセミナーです



DX / IT活用を進めたいけど、  
どこから手をつけたらいいか  
わからない



DX / IT活用のアイデアはあるけど  
リソースがなく実施できない



ITサービスの導入方法や、  
成功事例について調査している

## セミナー詳細

日程 2024年8月7日(水) 15:00~16:30

実施方法 オンラインセミナー（zoomを使用）  
※視聴参加用URLは上記セミナーにエントリーされた方々に別途メールにてご案内致します。

登壇者



株式会社エッグシステム 代表取締役

高橋 翼

大手IT企業にて小規模から数十億円規模の大プロジェクトまで、幅広いシステム開発業務へ従事。その後、独立系ITコンサル会社で中堅・中小企業向けに基幹システム導入支援や業務改善等を実施。2017年には株式会社エッグシステムを創業し、これまでに全国の中小企業50社以上にITコンサルティングを実施。

内容

「DX」と聞くと難しそう…でもご安心ください！  
本セミナーでは、さまざまな業種による具体的な成功事例と失敗事例をもとに、DXの基本的な進め方を具体的に解説し、業務効率化に加えて、新たなサービス・商品開発など付加価値獲得につなげていくノウハウをお伝えします。事例から、成功の秘訣と失敗からの教訓を理解し、DXへの第一歩を踏み出しましょう。

参加申込方法 右記のQRコードか以下のURLよりお申し込みをお願いします。  
<https://forms.gle/t5Sxp9EJH7wfggKH8>

セミナー  
申し込みフォーム



## 主催・問い合わせ

株式会社ビザスク 法人事業 事業開発本部 Growth部 担当：真鍋  
E-mail：taishi.manabe@visasq.com  
Tel：080-3553-7794

鳥取県 商工労働部 産業未来創造課  
E-mail：sangyoumirai@pref.tottori.lg.jp  
Tel：0857-26-7690

## 【令和6年度のDX支援の流れ】

鳥取県では、今年度は次の流れで、県内企業がDXの実践を円滑に進めていけるよう、ご支援していきます。

DX実践セミナー  
(今回)

DX実践支援  
(3～5ヶ月間)

成果発表会  
(R7.3月頃)

### 1. DX実践セミナー

なぜ今DX推進が必要とされているのか、中小企業がDX推進する上での課題や人材戦略について、具体的な事例や成功失敗体験を交えて理解することで、今後の経営戦略や事業拡大のヒントを得ることができます。

### 2. DX実践支援

企業の状況に応じて、2つのタイプの支援策を設けています。

#### ① 専門家による伴走支援(最大6社程度)

迅速にDXを進めようとする企業向けの個社別プログラムです。

60万人を超えるビザスクの専門家データベースより、参加希望企業の経営課題やニーズにマッチした最適な専門家を個別にマッチングします。

令和6年度は、従来型の**事業の見える化や業務の効率化等の「守りのDX」**の伴走支援に加え、デジタル技術を活用し、**新サービス・新製品開発、新分野進出などの事業成長につなげていく「攻めのDX」**の取組創出にも力を入れていきます。

※費用の負担なく専門家の支援を受けることができます。

#### ② 推進リーダー向けワークショップ(5～10社程度)

まずは、取組の核となる社内推進リーダーが手法を学び、その後に実践しようとする企業向けの集合研修型プログラムです。

社内で実践することを見据え、講師の指導のもとワークショップ形式で、自社を題材に、業務の可視化や課題整理、優先順位付けを行い、最適なアプリケーション等の検討を行います。

※DX実践支援は、原則として、セミナー参加企業を対象に募集します。

### 3. オンライン成果発表会

DX実践支援に参加した企業が、「どんな課題に対して」「どんな施策を実行し」「結果どうだったか」などを発表し、参加企業全体で共有することで、他社での取組についての知見を得ながら、横展開につなげていきます。

### 【今後のスケジュール】

令和6年 8月7日	セミナー実施
～8月末まで	DX実践支援の希望受付
9月上旬	DX実践支援対象企業の決定 (アンケート及びヒアリング等により選定します)
9月上旬～下旬	伴走するDX専門家の決定
令和6年10月上旬～ 令和7年 2月下旬	DX実践支援(攻めのDXは5か月、守りのDXは3か月、ワークショップは4か月程度を予定)
3月上旬	オンライン成果発表会(公開)

※スケジュールは現時点での予定であり、変更する可能性があります。